

◎関門地域の主な物流施設

(出典) 関門地域行政連絡会議 (2010)『関門地域の未来を考える研究会 研究報告書』を一部加工



◎下関港、北九州港の海上出入貨物（外国貿易）の相手先（平成 25 年）

(出典) 平成 25 年下関港統計年報、平成 25 年北九州港港湾統計年報より作成

		(千トン)		(千トン)	
		下関港		北九州港	
輸出	1位	中国	796	韓国	1,970
	2位	韓国	583	中国	1,667
	3位	アメリカ	105	台湾	1,150
	4位	オーストラリア	31	タイ	486
	5位	カナダ	23	香港	433
	6位	インドネシア	22	アメリカ	277
	7位	パプアニューギニア	18	シンガポール	269
	8位	シンガポール	11	インド	206
	9位	ミクロネシア連邦	3	ロシア	164
	10位	マレーシア	1	インドネシア	156
		その他	0	その他	749
		(千トン)		(千トン)	
		下関港		北九州港	
輸入	1位	韓国	722	オーストラリア	11,448
	2位	中国	397	中国	2,498
	3位	ペルー	44	ロシア	2,059
	4位	モザンビーク	28	インドネシア	1,812
	5位	南アフリカ	28	ブラジル	1,461
	6位	オーストラリア	24	韓国	1,435
	7位	アメリカ	23	アメリカ	843
	8位	台湾	18	台湾	601
	9位	ロシア	10	カナダ	590
	10位	ニュージーランド	3	ナイジェリア	417
		その他	13	その他	3,025

◎下関港、北九州港の海上出入貨物（外国貿易）の品目（平成 25 年）

（出典）平成 25 年下関港統計年報、平成 25 年北九州港湾統計年報より作成

輸出	(千トン)		(千トン)	
	下関港		北九州港	
1位	其他輸送機械	724	鋼材	1,511
2位	完成自動車	227	金属製品	1,476
3位	ゴム製品	201	化学薬品	491
4位	産業機械	133	原油	460
5位	測量・光学・医療用機械	87	染料・塗料・合成樹脂など	445
6位	電気機械	42	金属くず	428
7位	石油製品	33	非金属鉱物	403
8位	其他日用品	29	再利用資材	345
9位	其他機械	27	ゴム製品	333
10位	取合せ品	20	自動車部品	245
	其他	68	其他	1,390

輸入	(千トン)		(千トン)	
	下関港		北九州港	
1位	完成自動車	224	石炭	9,422
2位	其他輸送機械	146	鉄鉱石	6,923
3位	衣服・身廻品・はきもの	115	LNG	3,749
4位	水産品	111	非金属鉱物	620
5位	金属鉱	98	化学薬品	491
6位	石油製品	97	自動車部品	438
7位	産業機械	95	コークス	376
8位	りん鉱石	74	鉄鋼	280
9位	野菜・果物	51	原油	280
10位	取合せ品	51	染料・塗料・合成樹脂など	232
	其他	233	其他	3,377

◎北九州空港の貨物取扱量の推移（平成 25 年度）

（出典）北九州市「北九州空港貨物拠点化将来ビジョン検討会」第 1 回資料（2014 年 8 月）



注) H25値は速報値

⑤大学の状況

両市内には19大学があり、約2.7万人の学生が多様な学問を学んでいる。

【資料8】大学関係

◎大学等の状況、学生数

(出典) 各大学 Web サイトをもとに作成

所在市	学校名	設置学部、研究科等		学生数 (H26.5.1)
		学部（短大は学科）	大学院	
下関市	下関市立大学	経済	経済学	2,116
	梅光学院大学	文(・国際言語文化)、こども	文学	877
	東亜大学	人間科学、医療、芸術	総合学術	1,049
	下関短期大学	保育、栄養健康	—	120
	水産大学校	水産	水産学	864
	小計			5,026
北九州市	九州工業大学	工（北九州市内）	工学（北九州市内）	3,089
	九州歯科大学	歯	歯学	752
	北九州市立大学	外国語、経済、文、法、国際環境工学、地域創生	社会システム、法学、国際環境工学、マネジメント	6,561
	九州栄養福祉大学	食物栄養、リハビリテーション	健康科学	962
	九州共立大学	経済、スポーツ	—	2,218
	九州女子大学	家政、人間科学	—	1,372
	九州国際大学	法、経済、国際関係	法学、企業政策	1,917
	産業医科大学	医、産業保健	医学	1,111
	西南女学院大学	保健福祉、人文	—	1,649
	西日本工業大学	デザイン（北九州市内）	—	525
	早稲田大学大学院	—	情報生産システム（北九州市内）	377
	折尾愛真短期大学	経済	—	189
	九州女子短期大学	子ども健康	—	377
	西南女学院大学 短期大学部	生活創造、保育	—	277
	東筑紫短期大学	美容ファッションビジネス、保育、食物栄養	—	593
	小計			21,969
合計			26,995	

※学生数は学部と大学院の合計。原則として平成26年5月1日現在。下関短大のみ平成25年の人数

◎大学間連携

連携の名称	目的等	参加校数
北九州・下関高等教育機関会議	大学等高等教育機関が、それぞれの個性を活かしつつ、教育研究上、相互に連携・交流すること、地域社会との連携を深めること、一体として活動すること等を通じて、北九州・下関地域の高等教育及び学術研究機能の充実を図り、豊かな地域社会の形成に資すること。	22校
大学コンソーシアム関門	関門地域（北九州市および下関市）にある大学が相互に連携・協力することにより、関門地域の高等教育の充実および発展を図るとともに、地域社会へ貢献すること	6校

(2) 圏域での取り組み

関門両市は、古くから密接な関係をもち、さらに行政、民間、市民、大学間連携が活発に行われており、昭和 62 年からは両市長会談（関門トップ会談）も行われている。

平成 19 年 7 月に行われた第 10 回関門トップ会談では、これまで培ってきた連携事業を「関門の 5 連携」として整理し、今後も積極的に関門連携に取り組むこととしている。

また、平成 19～21 年に開催された「関門地域の未来を考える研究会」では交通・物流、大学間連携、地方自治制度、関門ブランド、観光、市民生活等の多岐にわたる議論が行われ、国土形成計画広域地方計画策定に向けた提案の実施や、大学コンソーシアム関門の立ち上げ等の具体的取組に結びついた。

ア. 関門連携の取り組み状況

①市民交流における連携

◎関門海峡花火大会

関門海峡を挟んで位置する両市の連携と交流を強め、両市民の海と港への関心を高めることを目的に、昭和 63 年から毎年実施されている。毎年 8 月 13 日に開催され、門司・下関両岸から総計 13,000 発の花火が打ち上げられる。



◎下関海響マラソンと北九州マラソンとの連携

下関海響マラソンに参加した下関市民の中から男女各 1 名を北九州マラソンへ招待し、同様に北九州マラソンに参加した北九州市民の中から男女各 1 名を下関海響マラソンへ招待することで、相互に市民ランナーの交流や大会の連携を図っている。また、互いの大会エキスポ内で PR ブースを出展し、広報面でも協力し合っている。

◎関門地区のイベントの推進

民間団体の協働により「維新・海峡ウォーク」や「関門よさこい大会」をはじめ、様々なイベントを行っている。

